

横濱市日報

横濱市報一紙を市長より

タイヤの迂りも重く

殿下の市内御視察

攝政殿下には既報の如く十日午前八時四十分横濱着の特列列車にて奈良侍従武官...

復興金融計画

金融部會は

金融部會は九日午後三時開會出席者は大久保委員長、齋藤副委員長、綿野、金子...

都市計畫部

都市計畫部では九日午後一時から部會を開き渡邊委員長、長山副委員長、森田、森田...

社會課事務

分掌變更

社會課事務分掌變更は、市役所庶務課に於て、三、本日の會合において...

萬治病院の活躍

阿部院長以下懸命の努力

地震で倒壊火事で九焼け其材の充分なる且つ看護の行...

銀行營業資金

銀行營業資金は、低利資金の貸付を政府に要するに關し...

患者數は

患者數は、震災後昨八日まで收容せるは...

院長の談

院長の談に、チブス病毒の助傳物は主に野菜であるが之は平素の食糧に...

電信開通

關西(東北)

震災後不通であつた電信も、十日午前九時からは京都市、名古屋、神戸、色原、逗子、葉山、磐城無線電信局へ...

バラツク

各所に出来る

罹災者收容バラツクは、其後夜を日についで建設中であつたが、工事は急進して...

市役所假出

張所大繁昌

櫻木驛の市役所假出張所は、張所大繁昌の配給並に受付事務は大繁昌を極め職業紹介所は...

社會課

質屋も湯屋も近く開始

本市社會課は應急的社會施設として左の事業をなして居る...

加藤子挨拶

復興會に於ける

昨報の如く、加藤子挨拶、明氏は九日正午來濱安河内町、青木助の案内にて...

汽車時間表

横濱發上下共

Table with 2 columns: Direction (上り/下り) and Station names (東神奈川, 鶴見, 川崎, etc.)

復興會の工場調査

復興會の工場調査

横濱市復興會は研究資料として左記事項の調査を必要として原會長より各方面に...

瓶花形新

瓶花形新

復興會といふやうな大きな機關が出来た後から續け様に産業復興會といふやうなものが出来た...

信號始まる

大信丸内

港務部假事務所側の岸壁に警留中の第三大信丸内に海軍信號所を九日から設置陸上から海軍艦船へ一般通信に隨利利用を許すべく...

青木校からも

長野縣小縣郡青木尋常高等

横濱市に本セキを有し本年徴兵検査を受け甲種、乙種に合格し又一年志願兵として志願したる者は現役兵證書...

架線工夫募集

電氣鐵道架線に經驗ある者

電氣鐵道架線に經驗ある者右至急募集す希望者は當局へ申出られたし

横濱市電氣局

横濱市電氣局

横濱市第一回事業公債利子支拂ハ南仲通四丁目株式會社横濱興信銀行假營業所ニ於テ支拂札持參瀧頭町市電氣局ニ御出頭成下サレ度候

横濱市電氣局

横濱市電氣局

横濱市臨時労働統計實地調査ハ其筋ノ通達ニ因リ一ヶ月延期ト相成候段右告示致候

横濱市役所

横濱市役所

本市公設市場に於て販賣方許可せられたるものは十月十五日までに指定の市場に出店せられ度若し該期日迄に出店なきものは右許可を取消すこと可有之候

社會課市場係

社會課市場係

横濱市日報

横濱市役所 編輯 所

数字に現はれた

本市の被害面積

家屋被害は全積の八割

本市の震災被害状況は其都度報ずし来たが、最も簡単に数字の上から概括したとしても、面積の現はれた被害状況に就き市の被害調査係の算出する所に依れば、元來本市の全面積は千四百五十萬坪であるが、其内家屋焼失面積は道路河川等を除いて、其面積は二百八十萬餘坪であつた、處で市内の實地全面積が四百九十萬坪に比較すると、五割八分の地域が焼失した譯である、又別に家屋倒壊区域の面積を調査すると、道路河川等を除いて約百十萬坪

復興運動 工業部會を勵まし 自由港問題促進

評價委員の推薦

横濱市復興會海濱部委員會は十日午前十時開會、小野、近藤、堀谷正副委員長、山崎、中垣、山本、小出の各委員等出席し、左記の各項を決議した、一、棧橋に至る水道は都橋より今日中に又た辨天橋よりは二十四、五日頃夫々完成の見込に就き給水船との聯絡關係は現業團長渡邊水太郎氏に通牒すること、二、上層貨物の處分問題は市にては五ヶ所の貯蔵庫數にては不足甚しが故に、貯蔵庫設備の儀及び之の促進を市に要望する事、三、通船は陸上と船舶との交通機關として、下の急務とする所なり、仄聞する處に依れば市に於ては

此代金... 代金納入期 大正十二年 月日限 現品引取期日 大正十二年 月日限 右買受致候に付ては誓約書及趣旨遵守可致候 大正十二年 月日限 横濱市復興會會長 買主 原 富太郎 臨時震災救護事務局御中 誓約書

工業部會 道路河川の改修擴張

道路河川の改修擴張

政府より拂下を受けたる別紙請書記載物品に付ては下名に於て左記各項遵守可致候、一、拂下品は速に災害地域小賣商人に配給すること、二、買受代金の納付及現品の引取は御指定の通り之を行ふこと、三、市内河川の改修擴張を附議し、左記の如く決定の上直ちに關係部會に移牒した、一、道路新設及電車線敷設の件、二、京濱間高速電車運轉の件、三、市内河川の改修擴張の件、四、自由港問題は目下計畫すべき最良の時なり、依つて工業部に移牒し、主として本問題を工業に引附けて研究を乞ふべきことを工業部に移牒する事、五、生業部及特別調査委員聯合會、十月一日午後二時大濱委員合會、大久保委員長、中村、渡邊、佐藤、木田各特別調査委員會合して左記事項について決議した、一、物資拂下の件、二、政府に對する拂下契約條件及誓約書は左記の通り決定した、請 書

決議

一、道路新設及電車線敷設の件、一別紙圖面に示す兩工業地帯を連絡する爲め南太田町字富士見耕地より大丸耕地を経て保土ヶ谷停車場東端に至り、夫れより保土ヶ谷淺間町神奈川高等女學校三ツ澤を経て東神奈川停車場裏口に至る間に幅員十間以上にして勾配十五分の一より緩なる道路を新設すると同時に道路に電車線を設くること、二、京濱間高速電車運轉の件、一、鹽田停留場より前項の新設道路に至る間に二十間以上の道路を接続する事、都市計畫部運輸交通移牒、二、京濱間高速電車運轉の件、一、京濱間高速電車運轉は多年の懸案にして、當市復興上の一要件なり、此際速かに其の實現を期することを要す(同上部會特科)、二、市内河川の改修擴張の件、一、復興の横濱市は工業の發

長の責任に於て、即日之を引取ること、輸送會は一切會長側の責任とす、一、右買拂代金は現金を以て上納すること、但し一ヶ月迄は延期することを得、ついで上記評議委員の銜衡に移つたが會長は左記を選定し、組合員以外より推薦したる評價委員は監督官廳へ承認を申請した、大豆外四種 小野榮郎、南

里並二、白井八郎兵衛、小麥粉 大久保守之助、清水四郎兵衛、大濱忠三、三木調造、岡本淺次郎、伊東三省、明治屋、加藤郁二、尚ほ最後に拂下を受けたる物資は直に同業組合聯合會に引継ぎ、同會の責任に於て同業組合として處分せしむることとし、聯合會に對し其引受方を交渉するとした

達を以て市是と爲さるべからず、依つて運輸の便を有する平地は海外貿易及一般商業に必要な部分を除外し、擧げて之を工業に提供することを得、二、京濱間高速電車運轉の件、一、京濱間高速電車運轉は此際總べて改造擴張し、更に貨物線の延長及新設は刻下の急務に候、左に其の大體方針を列舉可仕候、(イ)大岡川を直線に改修し、川幅を三十間とし、大岡川村に至らしむること、(ロ)柳橋より龜の橋に至る大岡川を直線に改修し、川幅を三十間とする事、(ハ)谷戸橋より龜の橋に至る堀川を擴張し三十間幅と爲す事、(ニ)龜の橋より若谷橋に至る中村川を擴張し三十間の幅と爲す事、(ホ)萬治橋より瀧原に至る堀川を擴張し二十間幅とする事、(ヘ)帷子川を直線に改修し、川幅を三十間とし、保土ヶ谷町界に至らしむる事、(ト)石崎川を十間に改修し、帷子川に連絡する事、(チ)新田川を二十間に改修し、帷子川に連絡せしむること、(リ)月見橋及築地橋下河幅を二十間に改修し、橋桁下を満潮面八尺以上と爲すこと、(ヌ)瀧の川を河幅二十間に擴張し、六角橋界に至らしむること、(ル)入江川を二十間に擴張し、東寺尾の境界に至らしむること、(ヲ)以上各運河の兩岸に六間乃至十間の道路を設くこと、(ウ)瀧の川(十)入江川(十二)鐵道橋下の道路を軌道面擴張と爲すこと、(カ)以上新設及擴張運河の兩岸各五百五十間以上を市に買収し、工業經營者に賣却又は貸渡すものとす、▲前各項の運河を擴張改修すると共に、工業地域を左の如く擴張するを要す、一、大岡川市境域に至る沿岸全部、二、堀川川沿岸(原案通り)、三、中村川、大岡川及吉田

無事で懐に返つた 母親の喜び、折く燒野の原にも家は立ち野の一家は全潰の上に九焼けたとなつた、一子平四郎(九歳)はあはれ迷兒となつて市の收容所社會館に引取られて不自由のない生活をしてゐる處が其母も勝手口から逃れ出て不思議にも危い一命を助かり青木町桐ヶ谷の知人方へ避難した一家は全滅孤獨の行方は寂寥の霧に蔽はれた殊に日々忘れ兼ねは最愛の一子平四郎の身の上にて香華を手向けて冥福を祈つてゐたが、この頃高島町社會館に多くの迷兒を收容してゐると聞いて、せめて生みの子ならずとも親の愛から離れた迷兒達に心づくしの慰安を菓子共外何くれの用意をして訪問すると死んだ筈の愛兒が振りつくやうに飛びついた衣服に食事に懇切をつくす取扱に我子を見違へたのも無理はない、さて不思議の邂逅ではある、

裁縫加工組合の復興總會、十五日幹部會、組合員百五十餘名を有し、横濱輸出織物業と密接の關係ある輸出裁縫工業組合は、今回の復活動に就き、兎角活動力乏しき憾みあり直接關係を有する他組合にありても、餘りに同組合を重要視せざる状態にあり、今後頗る憂慮すべき悲境にあり、同組合の北島幹事長の如きは目下關係筋への運動を起して居るが、最近の情報は依れば佐賀圖書館で『大震災に燒失した横濱圖書館救済の爲め圖書を寄附して下さい』との宣傳ビラを縣下に配布し、大々的に古本古雑誌を取纏め救済振に大車輪である、

市會協議員の定例協議會、市會の定例協議會は十一日午後二時より市役所樓上に開會し出席議員以下二十三名で前回の懸案なる市の震災救済並びに復舊等に關し市會協議員常置の件を附議し市會協議員を委員に舉げ協議を期するに決定、尚ほ之等委員を神奈川關内外本牧方面の三區に分ち各主任者を定め活躍しようとの提議もあつた、

迷兒の引渡、久保山孤兒院へ、市ではこれまで表高島町社會館に迷兒收容所を開いて多數の迷兒を保護してゐたが、其後引取人も最初其數も六十餘名を算したるが、最近には漸次減少する事となり、最近には十四名となり、終りに八名に減つて来た、そこでこのたび久保山の孤兒院に引渡すこととなつた、よつて心當りの方は同院に行つて引取られるがよい、

架線工夫募集、電氣鐵道架線に經驗ある者、右至急募集す希望者は當局へ申出られたし、大正十二年十月、横濱市電氣局、

横濱市役所、横濱市第三回事業公債利子支拂は南仲通四丁目株式會社横濱興信銀行假營業所に於て支拂を開始す、大正十二年十月一日、

横濱市役所、横濱市に本セキを有し本年徴兵検査を受け甲種、乙種に合格し又は一年志願兵として志願したる者は現役兵證書補充兵證書及一年志願兵證書を交付すべきに付、來る十月十五日より十月三十一日の間に於て本人又は其戸主若しくは家事擔當者は戸セキ課兵事係橋本驛前ボックス内へ出頭の上受領せられたし、但しシシ重輪卒の分は十一月一日より十日迄に交付す、大正十二年十月十日、横濱市役所、

張し東寺尾の境界に至らしむること、(ヲ)以上各運河の兩岸に六間乃至十間の道路を設くこと、(ウ)瀧の川(十)入江川(十二)鐵道橋下の道路を軌道面擴張と爲すこと、(カ)以上新設及擴張運河の兩岸各五百五十間以上を市に買収し、工業經營者に賣却又は貸渡すものとす、▲前各項の運河を擴張改修すると共に、工業地域を左の如く擴張するを要す、一、大岡川市境域に至る沿岸全部、二、堀川川沿岸(原案通り)、三、中村川、大岡川及吉田

川にまたがる地域、四入船町及長住町櫻木町(原案通り)、五、高島町一丁目緑町橋町を含む高架線外、六、平沼町及岡野町附近、七、神奈川驛より鶴見町境界に至る間の全部、八、瀧の川及入江川の沿岸、九、小賣商に對する商業地、或は適宜此地帯内に介入せしむるものとす、

市會協議員の定例協議會、市會の定例協議會は十一日午後二時より市役所樓上に開會し出席議員以下二十三名で前回の懸案なる市の震災救済並びに復舊等に關し市會協議員常置の件を附議し市會協議員を委員に舉げ協議を期するに決定、尚ほ之等委員を神奈川關内外本牧方面の三區に分ち各主任者を定め活躍しようとの提議もあつた、

架線工夫募集、電氣鐵道架線に經驗ある者、右至急募集す希望者は當局へ申出られたし、大正十二年十月、横濱市電氣局、

横濱市役所、横濱市に本セキを有し本年徴兵検査を受け甲種、乙種に合格し又は一年志願兵として志願したる者は現役兵證書補充兵證書及一年志願兵證書を交付すべきに付、來る十月十五日より十月三十一日の間に於て本人又は其戸主若しくは家事擔當者は戸セキ課兵事係橋本驛前ボックス内へ出頭の上受領せられたし、但しシシ重輪卒の分は十一月一日より十日迄に交付す、大正十二年十月十日、横濱市役所、

横濱市役所、横濱市に本セキを有し本年徴兵検査を受け甲種、乙種に合格し又は一年志願兵として志願したる者は現役兵證書補充兵證書及一年志願兵證書を交付すべきに付、來る十月十五日より十月三十一日の間に於て本人又は其戸主若しくは家事擔當者は戸セキ課兵事係橋本驛前ボックス内へ出頭の上受領せられたし、但しシシ重輪卒の分は十一月一日より十日迄に交付す、大正十二年十月十日、横濱市役所、

横濱市役所、横濱市に本セキを有し本年徴兵検査を受け甲種、乙種に合格し又は一年志願兵として志願したる者は現役兵證書補充兵證書及一年志願兵證書を交付すべきに付、來る十月十五日より十月三十一日の間に於て本人又は其戸主若しくは家事擔當者は戸セキ課兵事係橋本驛前ボックス内へ出頭の上受領せられたし、但しシシ重輪卒の分は十一月一日より十日迄に交付す、大正十二年十月十日、横濱市役所、

横濱市役所、横濱市に本セキを有し本年徴兵検査を受け甲種、乙種に合格し又は一年志願兵として志願したる者は現役兵證書補充兵證書及一年志願兵證書を交付すべきに付、來る十月十五日より十月三十一日の間に於て本人又は其戸主若しくは家事擔當者は戸セキ課兵事係橋本驛前ボックス内へ出頭の上受領せられたし、但しシシ重輪卒の分は十一月一日より十日迄に交付す、大正十二年十月十日、横濱市役所、

横濱市役所、横濱市に本セキを有し本年徴兵検査を受け甲種、乙種に合格し又は一年志願兵として志願したる者は現役兵證書補充兵證書及一年志願兵證書を交付すべきに付、來る十月十五日より十月三十一日の間に於て本人又は其戸主若しくは家事擔當者は戸セキ課兵事係橋本驛前ボックス内へ出頭の上受領せられたし、但しシシ重輪卒の分は十一月一日より十日迄に交付す、大正十二年十月十日、横濱市役所、

横濱市役所、横濱市に本セキを有し本年徴兵検査を受け甲種、乙種に合格し又は一年志願兵として志願したる者は現役兵證書補充兵證書及一年志願兵證書を交付すべきに付、來る十月十五日より十月三十一日の間に於て本人又は其戸主若しくは家事擔當者は戸セキ課兵事係橋本驛前ボックス内へ出頭の上受領せられたし、但しシシ重輪卒の分は十一月一日より十日迄に交付す、大正十二年十月十日、横濱市役所、

横濱市日報

横濱市報 編輯部

小學教育復興は

國庫補助で

先づ校舎はバラック建 學用品も支給されるので 市は一ト安心

生業部委員

建築材料問題 拂下品評價等

市會の召集

十五日午後二時から市役 所樓上に市會を開會する議 案は授業料免除に關する件

金融部流會

十二日午後三時委員開會 答なりし金融部會は工兵 隊の手にて事務所附近の建

自由港問題

慎重に調査研究を急 港務特別委員會で 近く具體案を作製す

名士の來訪

野田政友總務 政友會總務野田卯太郎氏は 昨十三日午前十一時來濱渡

關大阪市助役

大阪市助役法學博士關一氏 海路長崎丸にて來濱市役 所に市長と面談懇話數時に して上京された

下田歌子女史

愛國婦人會長下田歌子女史 は同會第一部長永井子爵夫 人其他數名の貴婦人及愛國 婦人會、職業紹介所長竹内 貞三氏等と共に濱濱支部役 員岡野金之助夫人の案内に

事務の繁劇に鑑み

方面委員は從來各方面に於 て夫れ、適宜の事務を取 りつゝ、あつたが震災後事務 及活動方法が頗る複雑にな ったので種々統一連絡の必 要に迫られたので十五日午 後一時半假市役所に於て常 務委員會を開き今後の活動 方法に就き打合せすること に決した今以後に於ける 方面事務は益々繁忙を極む るので從來の五方面であつ たのを十方面とし委員數も 二倍に増加する方針を執り 各方面事務所を建造するこ とになつてゐる

配給品の配

布通票 けふから實施 市の配給部では今日より 實施の筈にて各關係先へ 向け昨十三日左記の印刷通 知を配布した

水道工事

非常困難工事と稱された高 區二十四時管は西谷浄水 場から野毛山浄水場を経て 都橋まで無事に通水するこ と、なつたそれがために一 部の配水可能である又市 内の配水管修繕も大に進捗 する

一生命の電話復舊

材料と手不足に悩む 市内の電話は震災による被 害意外に激しく田子局長 以下殆んど晝夜兼行の姿で 善後策に勵みて居るが、手 分不足と諸材料の調達が 意の如く進捗せぬため其復 舊遅れ現在では非常救護用 として官公署の一部に十八 個を取附け通話して居るに 過ぎぬが目下榎木町の急造 バラック内に鎌倉其他から 應急的に取寄せた百六十個 の機械を十二月から一月に かけて公私團體等最も活 躍を切望して居る方面に 於て

復興計畫

市内の私立小學校も震災の 爲に大打撃を被つたが最近 本市復興の氣勢につれて復 舊の曙光を認めかけた、現 在の總石高は五萬五千、 東奔西走復舊計畫に熱中し てる

京濱電車

兩市の中心まで 神奈川、品川間の京濱電車 は東京、横濱間の交通連絡 機關として重要施設である が今回更に東京並に本市中 心まで双方に之を延長する の議が纏り其設置方につい て本市へも申出があつた

死亡と出生

戸籍課の多忙 本月自八日至今日までの 死亡數は男女を合して五千 八百五十七人又出生數は四 百五十七人であるが、この 如く死亡者の多數なるは震 災に起因せるものであるが、 天災の結果であつて真に一 時的の現象なるもの、に出 生率の意外に多數なるは永 續的のもので且つ喜ばしき 現象なり其他同期間に於ける 印鑑證明は三千九百七十 三件で之に關する課員は山 口、積む書類を迅速に處理し つゝあるが見るからに同情 に禁へぬ

市場物價

小賣と卸賣 公設市場で其後賣出した商 品の賣價は次の通りである 小豆一升小賣二十錢 小豆一升卸賣十八錢 一袋卸賣十八錢 一袋卸賣十八錢 菓子十個小賣二十五錢 菓子十個卸賣二十五錢 鮭一箱小賣二十五錢 鮭一箱卸賣二十五錢 コーヒー一箱小賣 五圓 卸賣四圓五十錢 麥九一升小賣二十錢 卸賣十八錢 奈良漬一箱小賣十二錢 卸賣十錢 鹽百斤小賣 四錢 卸賣三錢五厘

羽二重初引

本町のバラック内で震災 後第一回の羽二重初引が 十三日の午前中にあつたそ れは到品賣買で 川俣 尺八寸 二百疋 同 二四寸 百疋 小野一三九商店から大和 商會への手合は左記の相場 であつた 幅二七吋三分付二十二圓 五十錢、三九分付二十四圓 五十錢、四九分付二十六圓 五十錢、三六分付三十二 圓五十錢、三九分付三十二 圓五十錢、四九分付三十七 圓五十錢

慰問品

右千歲橋巡査派出所附近に於て拾得ス心當 向ノ臨時配給部衣類標(櫻木驛前バラッ ク内)へ御申出相成 十月十三日

公設市場

二一十五箇となる 市營公設市場は災後白米を 賣出したときは一時間内に四 五俵も飛んで行く有様であ つたが今は配給米もよく行 ト頭と比すると賣行が鈍つ た尤も品物は潤澤であるが、 此點は安心である他の物 品は舊來あつた市場を除き 新しく設置された市場では 食料品なり野菜物なり悉く 出揃つたと云ふ譯にゆかぬ ので兎角お客を曳き附ける 事が出来なかつた併し来る 十五日頃迄には全部の許可 出願者が夫々競つて店を出 す筈であるから同日以後は 野菜もあり魚類もあり臺所 道具もあれば衣類もあり市 場に買物に行く人は非常に 便利となる事は保證され 市場の數は今十七である が追々増して二十四五 となる筈である

羽二重初引

本町のバラック内で震災 後第一回の羽二重初引が 十三日の午前中にあつたそ れは到品賣買で 川俣 尺八寸 二百疋 同 二四寸 百疋 小野一三九商店から大和 商會への手合は左記の相場 であつた 幅二七吋三分付二十二圓 五十錢、三九分付二十四圓 五十錢、四九分付二十六圓 五十錢、三六分付三十二 圓五十錢、三九分付三十二 圓五十錢、四九分付三十七 圓五十錢

慰問品

右千歲橋巡査派出所附近に於て拾得ス心當 向ノ臨時配給部衣類標(櫻木驛前バラッ ク内)へ御申出相成 十月十三日

技術部作業

市役所焼跡は 十五日に爆破 轟然たる爆破の音は目ざ かり架橋作業或は蜘蛛の 巣張りにも増した帯線架設 等連日に亘る工兵隊の活動 は眞に感謝に禁へぬ、今十 三日以後の事業計畫を見る

天幕張りの養老院

涙を啜る嚴肅な事實 哀話の主じ島老人 盲者又は老人で働く事の出 来ない罹災者並に引取らな い悲惨な境遇にある者は 中村町五泉寺境内に臨時に 設けた養老院で保護を加へ てる。其の規模は天幕五 棟で設備も十分といへぬが 保護並に取扱は懇切丁寧 を極めてゐる、今夜食の一 食は御飯に滋養ある副食 を授け日時を定めて入浴 させ衣服洗濯にも事不欠か ぬやうにしてゐる、現在 では男十三人、女九人、計 二十三名を收容し年齢の最 高は七十四歳最低は四十八 歳中には多少不心得な者も 居るが大體は互に助け助け けられつ平和な生活を営む てる、併し夜陰の物寂し さに折々は昔語に涙を催 す事もあるらしい現に最近

盲者老人を收容した

涙を啜る嚴肅な事實 哀話の主じ島老人 盲者又は老人で働く事の出 来ない罹災者並に引取らな い悲惨な境遇にある者は 中村町五泉寺境内に臨時に 設けた養老院で保護を加へ てる。其の規模は天幕五 棟で設備も十分といへぬが 保護並に取扱は懇切丁寧 を極めてゐる、今夜食の一 食は御飯に滋養ある副食 を授け日時を定めて入浴 させ衣服洗濯にも事不欠か ぬやうにしてゐる、現在 では男十三人、女九人、計 二十三名を收容し年齢の最 高は七十四歳最低は四十八 歳中には多少不心得な者も 居るが大體は互に助け助け けられつ平和な生活を営む てる、併し夜陰の物寂し さに折々は昔語に涙を催 す事もあるらしい現に最近

一生命の電話復舊

材料と手不足に悩む 市内の電話は震災による被 害意外に激しく田子局長 以下殆んど晝夜兼行の姿で 善後策に勵みて居るが、手 分不足と諸材料の調達が 意の如く進捗せぬため其復 舊遅れ現在では非常救護用 として官公署の一部に十八 個を取附け通話して居るに 過ぎぬが目下榎木町の急造 バラック内に鎌倉其他から 應急的に取寄せた百六十個 の機械を十二月から一月に かけて公私團體等最も活 躍を切望して居る方面に 於て

復興計畫

市内の私立小學校も震災の 爲に大打撃を被つたが最近 本市復興の氣勢につれて復 舊の曙光を認めかけた、現 在の總石高は五萬五千、 東奔西走復舊計畫に熱中し てる

京濱電車

兩市の中心まで 神奈川、品川間の京濱電車 は東京、横濱間の交通連絡 機關として重要施設である が今回更に東京並に本市中 心まで双方に之を延長する の議が纏り其設置方につい て本市へも申出があつた

死亡と出生

戸籍課の多忙 本月自八日至今日までの 死亡數は男女を合して五千 八百五十七人又出生數は四 百五十七人であるが、この 如く死亡者の多數なるは震 災に起因せるものであるが、 天災の結果であつて真に一 時的の現象なるもの、に出 生率の意外に多數なるは永 續的のもので且つ喜ばしき 現象なり其他同期間に於ける 印鑑證明は三千九百七十 三件で之に關する課員は山 口、積む書類を迅速に處理し つゝあるが見るからに同情 に禁へぬ

市場物價

小賣と卸賣 公設市場で其後賣出した商 品の賣價は次の通りである 小豆一升小賣二十錢 小豆一升卸賣十八錢 一袋卸賣十八錢 一袋卸賣十八錢 菓子十個小賣二十五錢 菓子十個卸賣二十五錢 鮭一箱小賣二十五錢 鮭一箱卸賣二十五錢 コーヒー一箱小賣 五圓 卸賣四圓五十錢 麥九一升小賣二十錢 卸賣十八錢 奈良漬一箱小賣十二錢 卸賣十錢 鹽百斤小賣 四錢 卸賣三錢五厘

羽二重初引

本町のバラック内で震災 後第一回の羽二重初引が 十三日の午前中にあつたそ れは到品賣買で 川俣 尺八寸 二百疋 同 二四寸 百疋 小野一三九商店から大和 商會への手合は左記の相場 であつた 幅二七吋三分付二十二圓 五十錢、三九分付二十四圓 五十錢、四九分付二十六圓 五十錢、三六分付三十二 圓五十錢、三九分付三十二 圓五十錢、四九分付三十七 圓五十錢

慰問品

右千歲橋巡査派出所附近に於て拾得ス心當 向ノ臨時配給部衣類標(櫻木驛前バラッ ク内)へ御申出相成 十月十三日

技術部作業

市役所焼跡は 十五日に爆破 轟然たる爆破の音は目ざ かり架橋作業或は蜘蛛の 巣張りにも増した帯線架設 等連日に亘る工兵隊の活動 は眞に感謝に禁へぬ、今十 三日以後の事業計畫を見る

天幕張りの養老院

涙を啜る嚴肅な事實 哀話の主じ島老人 盲者又は老人で働く事の出 来ない罹災者並に引取らな い悲惨な境遇にある者は 中村町五泉寺境内に臨時に 設けた養老院で保護を加へ てる。其の規模は天幕五 棟で設備も十分といへぬが 保護並に取扱は懇切丁寧 を極めてゐる、今夜食の一 食は御飯に滋養ある副食 を授け日時を定めて入浴 させ衣服洗濯にも事不欠か ぬやうにしてゐる、現在 では男十三人、女九人、計 二十三名を收容し年齢の最 高は七十四歳最低は四十八 歳中には多少不心得な者も 居るが大體は互に助け助け けられつ平和な生活を営む てる、併し夜陰の物寂し さに折々は昔語に涙を催 す事もあるらしい現に最近

一生命の電話復舊

材料と手不足に悩む 市内の電話は震災による被 害意外に激しく田子局長 以下殆んど晝夜兼行の姿で 善後策に勵みて居るが、手 分不足と諸材料の調達が 意の如く進捗せぬため其復 舊遅れ現在では非常救護用 として官公署の一部に十八 個を取附け通話して居るに 過ぎぬが目下榎木町の急造 バラック内に鎌倉其他から 應急的に取寄せた百六十個 の機械を十二月から一月に かけて公私團體等最も活 躍を切望して居る方面に 於て

復興計畫

市内の私立小學校も震災の 爲に大打撃を被つたが最近 本市復興の氣勢につれて復 舊の曙光を認めかけた、現 在の總石高は五萬五千、 東奔西走復舊計畫に熱中し てる

京濱電車

兩市の中心まで 神奈川、品川間の京濱電車 は東京、横濱間の交通連絡 機關として重要施設である が今回更に東京並に本市中 心まで双方に之を延長する の議が纏り其設置方につい て本市へも申出があつた

死亡と出生

戸籍課の多忙 本月自八日至今日までの 死亡數は男女を合して五千 八百五十七人又出生數は四 百五十七人であるが、この 如く死亡者の多數なるは震 災に起因せるものであるが、 天災の結果であつて真に一 時的の現象なるもの、に出 生率の意外に多數なるは永 續的のもので且つ喜ばしき 現象なり其他同期間に於ける 印鑑證明は三千九百七十 三件で之に關する課員は山 口、積む書類を迅速に處理し つゝあるが見るからに同情 に禁へぬ

市場物價

小賣と卸賣 公設市場で其後賣出した商 品の賣價は次の通りである 小豆一升小賣二十錢 小豆一升卸賣十八錢 一袋卸賣十八錢 一袋卸賣十八錢 菓子十個小賣二十五錢 菓子十個卸賣二十五錢 鮭一箱小賣二十五錢 鮭一箱卸賣二十五錢 コーヒー一箱小賣 五圓 卸賣四圓五十錢 麥九一升小賣二十錢 卸賣十八錢 奈良漬一箱小賣十二錢 卸賣十錢 鹽百斤小賣 四錢 卸賣三錢五厘

羽二重初引

本町のバラック内で震災 後第一回の羽二重初引が 十三日の午前中にあつたそ れは到品賣買で 川俣 尺八寸 二百疋 同 二四寸 百疋 小野一三九商店から大和 商會への手合は左記の相場 であつた 幅二七吋三分付二十二圓 五十錢、三九分付二十四圓 五十錢、四九分付二十六圓 五十錢、三六分付三十二 圓五十錢、三九分付三十二 圓五十錢、四九分付三十七 圓五十錢

慰問品

右千歲橋巡査派出所附近に於て拾得ス心當 向ノ臨時配給部衣類標(櫻木驛前バラッ ク内)へ御申出相成 十月十三日

技術部作業

市役所焼跡は 十五日に爆破 轟然たる爆破の音は目ざ かり架橋作業或は蜘蛛の 巣張りにも増した帯線架設 等連日に亘る工兵隊の活動 は眞に感謝に禁へぬ、今十 三日以後の事業計畫を見る

天幕張りの養老院

涙を啜る嚴肅な事實 哀話の主じ島老人 盲者又は老人で働く事の出 来ない罹災者並に引取らな い悲惨な境遇にある者は 中村町五泉寺境内に臨時に 設けた養老院で保護を加へ てる。其の規模は天幕五 棟で設備も十分といへぬが 保護並に取扱は懇切丁寧 を極めてゐる、今夜食の一 食は御飯に滋養ある副食 を授け日時を定めて入浴 させ衣服洗濯にも事不欠か ぬやうにしてゐる、現在 では男十三人、女九人、計 二十三名を收容し年齢の最 高は七十四歳最低は四十八 歳中には多少不心得な者も 居るが大體は互に助け助け けられつ平和な生活を営む てる、併し夜陰の物寂し さに折々は昔語に涙を催 す事もあるらしい現に最近

一生命の電話復舊

材料と手不足に悩む 市内の電話は震災による被 害意外に激しく田子局長 以下殆んど晝夜兼行の姿で 善後策に勵みて居るが、手 分不足と諸材料の調達が 意の如く進捗せぬため其復 舊遅れ現在では非常救護用 として官公署の一部に十八 個を取附け通話して居るに 過ぎぬが目下榎木町の急造 バラック内に鎌倉其他から 應急的に取寄せた百六十個 の機械を十二月から一月に かけて公私團體等最も活 躍を切望して居る方面に 於て

復興計畫

市内の私立小學校も震災の 爲に大打撃を被つたが最近 本市復興の氣勢につれて復 舊の曙光を認めかけた、現 在の總石高は五萬五千、 東奔西走復舊計畫に熱中し てる

京濱電車

兩市の中心まで 神奈川、品川間の京濱電車 は東京、横濱間の交通連絡 機關として重要施設である が今回更に東京並に本市中 心まで双方に之を延長する の議が纏り其設置方につい て本市へも申出があつた

死亡と出生

戸籍課の多忙 本月自八日至今日までの 死亡數は男女を合して五千 八百五十七人又出生數は四 百五十七人であるが、この 如く死亡者の多數なるは震 災に起因せるものであるが、 天災の結果であつて真に一 時的の現象なるもの、に出 生率の意外に多數なるは永 續的のもので且つ喜ばしき 現象なり其他同期間に於ける 印鑑證明は三千九百七十 三件で之に關する課員は山 口、積む書類を迅速に處理し つゝあるが見るからに同情 に禁へぬ

市場物價

小賣と卸賣 公設市場で其後賣出した商 品の賣價は次の通りである 小豆一升小賣二十錢 小豆一升卸賣十八錢 一袋卸賣十八錢 一袋卸賣十八錢 菓子十個小賣二十五錢 菓子十個卸賣二十五錢 鮭一箱小賣二十五錢 鮭一箱卸賣二十五錢 コーヒー一箱小賣 五圓 卸賣四圓五十錢 麥九一升小賣二十錢 卸賣十八錢 奈良漬一箱小賣十二錢 卸賣十錢 鹽百斤小賣 四錢 卸賣三錢五厘

羽二重初引

本町のバラック内で震災 後第一回の羽二重初引が 十三日の午前中にあつたそ れは到品賣買で 川俣 尺八寸 二百疋 同 二四寸 百疋 小野一三九商店から大和 商會への手合は左記の相場 であつた 幅二七吋三分付二十二圓 五十錢、三九分付二十四圓 五十錢、四九分付二十六圓 五十錢、三六分付三十二 圓五十錢、三九分付三十二 圓五十錢、四九分付三十七 圓五十錢

慰問品

右千歲橋巡査派出所附近に於て拾得ス心當 向ノ臨時配給部衣類標(櫻木驛前バラッ ク内)へ御申出相成 十月十三日

技術部作業

市役所焼跡は 十五日に爆破 轟然たる爆破の音は目ざ かり架橋作業或は蜘蛛の 巣張りにも増した帯線架設 等連日に亘る工兵隊の活動 は眞に感謝に禁へぬ、今十 三日以後の事業計畫を見る

天幕張りの養老院

涙を啜る嚴肅な事實 哀話の主じ島老人 盲者又は老人で働く事の出 来ない罹災者並に引取らな い悲惨な境遇にある者は 中村町五泉寺境内に臨時に 設けた養老院で保護を加へ てる。其の規模は天幕五 棟で設備も十分といへぬが 保護並に取扱は懇切丁寧 を極めてゐる、今夜食の一 食は御飯に滋養ある副食 を授け日時を定めて入浴 させ衣服洗濯にも事不欠か ぬやうにしてゐる、現在 では男十三人、女九人、計 二十三名を收容し年齢の最 高は七十四歳最低は四十八 歳中には多少不心得な者も 居るが大體は互に助け助け けられつ平和な生活を営む てる、併し夜陰の物寂し さに折々は昔語に涙を催 す事もあるらしい現に最近

一生命の電話復舊

材料と手不足に悩む 市内の電話は震災による被 害意外に激しく田子局長 以下殆んど晝夜兼行の姿で 善後策に勵みて居るが、手 分不足と諸材料の調達が 意の如く進捗せぬため其復 舊遅れ現在では非常救護用 として官公署の一部に十八 個を取附け通話して居るに 過ぎぬが目下榎木町の急造 バラック内に鎌倉其他から 應急的に取寄せた百六十個 の機械を十二月から一月に かけて公私團體等最も活 躍を切望して居る方面に 於て

復興計畫

市内の私立小學校も震災の 爲に大打撃を被つたが最近 本市復興の氣勢につれて復 舊の曙光を認めかけた、現 在の總石高は五萬五千、 東奔西走復舊計畫に熱中し てる

京濱電車

兩市の中心まで 神奈川、品川間の京濱電車 は東京、横濱間の交通連絡 機關として重要施設である が今回更に東京並に本市中 心まで双方に之を延長する の議が纏り其設置方につい て本市へも申出があつた

横濱市日報

横濱市報 編輯所 濱市街

大阪方面から来る貨物の延着と 市中商品賣値の高いこと云々

一二主題のなぞ?

根本理由は輸送機關の復興難 東海道線の現状は斯くの通り

大阪方面の工業製品を横濱市に輸送する爲めに要する其の時間と運賃とが震災前の夫れに比して著しい相違である。例へば運賃の如きは従前の横濱港から英國倫敦までの費用に匹敵し時間の上を要するも交通運輸機關の復興と秩序恢復の現狀に徴し斯かる現象は如何にも不可解なる謎として商工業者間に取沙汰され一面横濱市への出荷躊躇と爲り同時に一般商品の市價を高からしむるので市民の消費負擔を多からしめ惹いて市の經濟復興に多大の障害を及ぼさうとして居る。現在に於ける輸送機關に依る貨物の小賣價が何故に騰貴するものであるか?この謎の主題を解く爲めには先づ即今の運輸交通状態を語らねばならぬ。東海道線の汽車全通期日は其後屢次の暴風雨に防がれて甚だしく豫定を遅くされたる難工馬入の鐵橋は工兵隊の努力で今や其の竣工に達して居るが茅ヶ崎平塚間、山北谷義間の徒歩聯絡に依るに非ざれば依然として静岡以西への汽車旅行は出来ぬ。然して此の行程を取る旅客にありては上記二ヶ所の徒歩區間は其携帶品處理の爲め前所は一箇二十錢見當の夫貨を支拂ふが若しくは自身携行の勞力を要し後所は全然所有者携行の事と爲つて未だ到底平日の安易と便宜とを夢み得べくも無い有様なので多くは横濱

東海道線で取扱はぬ 大小貨物の迂回振り

運賃率は同じだが距離の差額が商品の負擔を増す

東海道線汽車旅行の不便さ、復雜不便なる輸送路の改善復舊されざる限り當業者且つ上記の夫れであつて尙荷物輸送が全然行はれて居ない間、程ヶ谷山北間、横濱各停車場、駿河御殿場間、逗子浦溝須賀間において平素通り運輸營業を開始して居る。大阪より横濱への貨物輸送は航路以外の陸路方法としては名古屋より中央線に由るのが最も便利とされるのであるが之に言ふまでもなく貨物の聯結換へを行ふ手數と貨物の輻輳停滯や距離の相違が生じて来る従つて一運賃も同一の運賃率に依るも自然多額の運賃を貨物に負擔さす事となるのである。此處に時間的運賃と市價の高率理由を發する譯で差し當り此から

その筋の小船徴發とは 誤解からの取越し苦勞

阪神海運業者には、徹底的に真相を闡明、運業者は京濱方面への小船

輸送を避けた傾向がある由なるも之等は當初の救済品到着當時京濱沿岸に在りし大小船舶は殆んど陸上の火災で類焼の厄に遭ひ全滅の憂を爲り陸揚荷役は一火支障を來し若干近隣の漁船其他を徴發せし爲め今日に於ても動もすれば當局の眼に觸れたが最後直ちに同様に徴發の運命に會ふべきを懸念せる結果と推せられて今日當局が左る徴發を必要とせざるは勿論絶對に斯様の不安なきに拘はらず今尙斯かる誤解から阪神よりの海上輸送が圓滑を缺くが如き事ありては横濱市の經濟復興上由々數大事たるを以て市では復興會と打合せの上徹底的に右真相闡明に努むべく焦慮中である

全力を擧げて出荷する 輸送力の復活

川俣の羽二重業者が 誠意を以て腹を語る

震災後に於ける羽二重取引は昨記の如く十三日初の手合せが行はれたが川俣から出濱した當業者は「我々は從來横濱と密接不離の關係を有つて居た次第で一日も早く多量出荷をしたいのであるが何分にも輸送力の貧弱な事一番困難を感じてゐる汽車便もせめて一車と纏れば何か都合が附くとの事ではあるが夫れも今の模様では保證されず現に今日(十三日)の取引の如きは手荷物として辛うじて持つて來た如うな譯で此の上は更に横濱復興會の發奮に藉り輸送力の復活を一日も早く實現する如う夫を先決問題として希望する」と誠意を以て物語つて居たが輸送力の復興に就いては夙に精進復興會の幹部に於ても聯合會の幹部に於ても

市議の補缺 太田莊九郎氏

生死不明を傳へられたつた市會議員朝野朝之助氏は同家遺族から死亡の旨十一日附を以て市戸籍課に正式に届出があつたので市長は市制第二十條第二項の故を以て次點となつた太田莊九郎氏を第二選舉區第一級當選議員と定め十二日當選告知書を發した五日間の猶豫期間内に辭任の申出でなき限り太田氏の當選確定を見る筈

焼跡の土石塵埃等 處分方法決定

焼失面積三百廿萬坪の堆積量は十六萬立坪、四萬坪は埋立豫定地へ、分約十萬坪を差引いた六萬坪中二萬坪は道路の地格へ材料に充當し餘る四萬坪を埋立の豫定地なる別掲四ヶ所(公告参照)放棄せしむ可く市の道路材料の外は各地主の負擔に於て處分の必要あり市では其の搬出に便宜を興ふため近郊より輕便軌條、トラック等を借入れ右拾得まで投棄に便ならしめ其他可及的必要なる援助を興ふる方針である

生糸の特別輸送

鐵道省は當分の内横濱着生糸に關して特別運送を開始すべく發表された其要項は次の通りである、先づ發着が中央(興瀬)以東、東北線奥羽線、磐城線、陸羽線、總武線の各驛を發して東横濱又は横濱港を中とし前記以外の各驛發着港着但清水港、横濱港間に臨時航路による分を乙として運賃を區別するが甲の區間に發着するものは所定の金額で乙の區間に屬するものは發着清水港間の運賃に清水港、横濱港間運賃に清水港の中間費を合して一噸に對し十二圓十錢を加へたものである、そのほか運送切替とがあらはる普通便貨切替とがあらはる貨物の保管及損害の責任は鐵道が負はない定めである

工業部會は 電力水利輕減

工業部會は十三日午後三時開會中村委員長、磯部、加藤、笠島、林田、鈴木、人造肥料、東洋電機、横濱製鋼の代表等出席左記の協議を遂げた、電力水利及水料の輕減に關する調査委員を選定する件、工業地帯に架する橋梁は舟解の航行に差支なき程度となすべく滿潮面に對する高度となし且つ重量の貨物運送にも堪へ得る様要求すること、港灣部より移築に係る自由港問題の件は種々討議せるも決定には至らなかつた

財政部流會

十三日午後一時石原、大谷、青木、新堀、田中(信)、佐伯、川本、田邊各委員出席せるも正副委員長缺席せるため流會

郵船北野丸航

廿日歐洲へ、震災後横濱港から歐洲其他遠洋各航路と一時杜絶したのが今回復舊する事となり、右に於て復舊する事、船をつけて復舊する事、支店長は横濱復興會に宛て左記の通知狀を發送された、拜啓陳者弊歐洲航路は震災後不得止一時神戶止之が回答を促すこととし大河原、牧内兩氏を擧げて實行委員とした其他左記諸件を附録散會した

鐵道の運賃 救恤品と生活

鐵道省では震災地方著貨物に對しては左記の運賃を低減することとなつた、其實施期間は本月十一日以降末日までである其要項を記す

稅務の證明

取、明取をする管である尙ほ家庭證明には保險契約關係書類を携帶するは便宜であつて書類の作成は無料を以て依頼に應ずるが参考のためには左記建物の焼失申告書に必要とし其他の分には宣誓書を提出するの要がある、若し別に願書の必要もあるが稅務課は喜んで其尋ねに應ずる由

授業料は 尋高共全免

本市小學校は十五日から一齊に正式授業を開始する筈であるが兒童父兄の大部分は罹災者なるため授業料は尋常高等科ともに當分免除する事とし十五日の市會に於て決定發表す可く附設の實業補習學校の方は追つて方針を定める筈

迷兒は六人

孤兒院へ送る、本市の救護係は高島町の社會館に多數の迷兒を收容してゐたが次第に發見されて今は僅に左記六名を剩すのみとなつたと思へば親の温き懷に復歸した兒達の幸福は想像するに餘りあるが一人減り二人減り歸るに家の如何の六人の兒等の心は如何であらう、因に前報の如く六人は本日久保山の孤兒院へ委託さるゝ事となつた

遺つた……

坂田 正雄(二歳)
南吉田町四四七
山口 達次(八歳)
同 山口 達次(八歳)
戸部警察署前(支那人)
(八歳)
中村町一三二一
加倉井大門(六歳)
山下町一三九
あけい(六歳)

公 燒跡土石處分ニ關スル件

一、道路上に堆積シ又ハ放置セル燒跡土石其ノ他ノ物件ハ本年十月末日迄ニ各所ノ有者ニ於テ取片付ケラルベシ
二、燒跡土石、塵埃等ハ濫リニ通路、海面、河川、下水、水路等ニ投棄スベカラズ
三、市内ノ土地ハ一帯ニ低下セル状態ナルヲ以テ燒跡土石ハ可成敷地地上ゲ用ニ供セラレタシ
四、不用瓦石類ハ左ノ場所ニ取捨テラルベシ
(一)山下橋ヨリ稅關橋南百間ノ地點ニ至ル標示ノ箇所
(二)根岸町土砂捨場隣リ海面中標示ノ箇所
(三)青木町船入場區有水面中標示ノ箇所
(四)神奈川棉花町舊砲臺場西隣リ公有水田中標示ノ箇所
(五)前號(一)(二)ニ掲クル箇所ニハ土類ヲ投棄スベカラズ
大正十二年十月十日

鐵道の運賃 救恤品と生活

鐵道省では震災地方著貨物に對しては左記の運賃を低減することとなつた、其實施期間は本月十一日以降末日までである其要項を記す

甲、寄贈救恤品(官公衛を荷送人及荷受人とするものに限る)
乙、其他の物品、衣類及附屬品、海産類、家具類、鹽、乾魚、穀粉類、食品類、蠶絲類、書籍印刷類、教科書、新製類、肉類、食鹽、砂糖、鶏卵、味噌、醬油、酢、野菜類、打綿菜類、及其製品、家畜中牛豚、炊事具、食品類
であつて若しは沙留御殿場間及其支線の各驛と秋葉原田端、王子、三河島、岡田川、北千住及山手線各驛飯田町與瀬、間各驛兩國橋錦糸町龜戶及木更津、江見間並久留里線各驛である、次に運賃は甲の寄贈救恤品は無償で乙の其他の物品は貸切扱及級外品三種に限り普通

横濱市役所

横濱市日報

横濱市報 市報 市報 市報

月の風情も眼に入らず 夜寒に慄く罹災の民

焼出された裸の家庭を

衣類調査も併行

市被褥調査係は被服器具を調査すべく着手し其調査方法は小学校教員に依頼して各戸別に訪問するもので一帯帯の人員は純家族なること被褥は三歳以下四歳以上十三歳以上に類別し寝具の方十三歳以上を大人とし未満の者は二人を大人一人と見做し端数ある場合も之を一人として算用するもので被褥を受け取るものが控除して算出するもの目的である、尚ほ右は衣服寝具を焼出したる家庭に限る譯であるが調査員が訪問した場合には正確に且つ迅速に答へられたい

横濱市會

休憩の儘散會

横濱市會は十五日午後三時から假市役所三階で開會當日の議案を審議せむとするに際し議員赤尾彦彦氏に關する質問の緊急動議が提出されて意見交換に手間取つた爲め當日議定の議案小學校授業料免除に關する件並に市役所出張所設置の件は議題とするに至らず休憩の儘散會した

赤十字支部

救護情報

日本赤十字社臨時震災救護部神奈川縣支部の横濱市内に於ける救護機關の現在に臨時病院一ヶ所、救護所十ヶ所、之に全縣下の救護所を合すると二十一ヶ所に達してゐる尚ほ因に十月九日より十一日までの根岸臨時病院の入院患者は四十三人、外來百五十七人其他の救護所の收容患者百八十三

震災映畫を 宮内省へ

各宮殿下臺覽の 光榮を奏請 去る十四日夜櫻木驛市役所出張所に於て試寫を供覽した震災に關する活動寫真フィルムは豫定より攝政宮殿下の台覽に供すべく手續中となつたが十六日井上社市復興會會長原富太郎氏は十五日午前十一時無事歸濱したが氏は語る「横濱の貿易が此の際多少神戸港に移るかの觀あるも夫は萬餘儀な次第で其の一時の現象な

原會長歸濱

井坂氏も同道

過般横濱貿易に關する諸種打合せの爲め井坂商業會議所會頭と連れ立ち神戸、大阪方面に出張中なりし横濱市復興會會長原富太郎氏は十五日午前十一時無事歸濱したが氏は語る「横濱の貿易が此の際多少神戸港に移るかの觀あるも夫は萬餘儀な次第で其の一時の現象な

工業復興の爲めには 低利資金を融通する

染色、加工兩組合代表の 主務省陳情の結果有望

横濱染織(組合員五十一)加工(同上二百餘名)兩組合幹部は事業復興に就き最も必要なる金融問題に關し十五日組合を代表して出口、秋山、笠原三氏農商務省に出頭、工務局長、工場課長等に面會、低利資金融通方に就き懇請したが主務省にても素と同意の事として大いに同情を寄せ大要左の如き意味の結果を得て歸濱した由に聞く 一、政府は横濱の新業復活に出來得るだけの同情を表し低利資金の融通決定額も興業銀行に對し大蔵省は一千萬圓の用意がしであるから信用ある各組合員が其の財産を提供するならば従來時價四割見當て貸出する同行に對し此際特に七、八割迄融

新に編成の 横濱憲兵隊

横濱憲兵隊は軍令陸第二十號を以て編成せられ左記の場所に事務所を開始することとなつた

△本部：青木町桐畑五三 七△横濱分遣所：同上七九△日本橋分遣所：南太田△常小學校内△戸部△分遣所：伊勢町二丁目△兵養會館△御産官分遣所

特に救済を要する 罹災民の世帯調べ

合計一萬七千七百餘

市被褥調査係は十月一日現在を以て市立小學校長及教員に依頼して特に救済を要する罹災者の調査を行つた其調査要項及び之に該當する世帯數並に人員とは左記の通りである 一、震災を被りたるもの(燒き出されたもの、倒壊の爲に居を失ひたるもの)にして左記の各項に該當するもの 二、資産なきもの 三、六八一世帯 四、俸給、勞銀等の収入なきもの 五、六〇〇一世帯 六、營業を開始し得ざる爲め収入なきもの(資金を有するものを省く) 七、五五九世帯 八、震災を被らざるも左記の各項に該當するもの 九、本來の赤貧者 六三三三世帯 十、心身病弱者 四八七二世帯 十一、寡寡孤獨者 六七二二世帯 十二、被雇者にして雇傭者の被害により失業者となつたもの 一、六六八八世帯 右につき世帯數を合計すると一萬七千七百二世帯で家

入營期日 現役兵と志願兵

本年入營すべき現役兵及一年志願兵は前年の通り規定の期日に入營すべきものであるから豫め左記入營期日を承知して置かれたい、尙ほ不明の點は市役所兵務係に於て照會されたい、がよい 近衛第一師團は明年一月十日但一年志願兵、輜重輸卒及海軍兵は本年十二月一日 第十九師團は本年十二月十日 第三師團及第二十師團は明年一月十日 遺留品から

市内の...

縣の照會で 震災の爲め内務省を始め縣市の神祇關係書類は悉く燒失せる結果市では縣内務部長からの照會により縣社以下各神社に對し神祇明細帳其他の書類の提出並びに左記様式により各神社被害の程度及び損害額の調査を移請した

都市研究の大家

ピアード博士來濱 十九日復興會事務所で 一場の講演快諾

都市計畫の泰斗として電名を博せるピアード博士は後藤内相の聘に應じて來朝し、東京市の計畫並に復興の爲に一場の講演をなす等しては從來は各青年團、衛生組合、自警團等に於て各交付場から配給を受けつゝあつた爲めに少からぬ手数料を要したが本月十二日以降は臨時配給部の供給は現業團と共力して配給品の運搬を開始し傳票の發行せられたるものには直ちに各團體へ送付する事となつたしたがつて簡便に且つ急速に配付せられる次第である

市内所見

東神奈川邊り

地震に遭つても火災には厄を免れ九死に一生を得たと云ふべきは東神奈川あたりに一體の光景である、九番町迄は燒けて居り柳町の三角帯製鋼、カーボンの二會社それに浪速倉庫、子安の醬油屋以東が燃えて了つて居るし本濱半濱の家が非常に多いのだから被害程度も

公設市場の 現在値段

十六日現在調査に係る市設市場に於ける各種日用品の小賣価格は左記の通り(單位)

Table with 2 columns: Item Name (e.g., 品名, 豆, 小麦) and Price (e.g., 單位小賣價格, 八〇, 二〇〇)

市教育會同 慰安の活動

横濱市教育會は過般の震災で事務所を焼失せる爲め十五日から市役所教育課内に假事務所を設置した因みに同會主催の十一月三日より三日間開催の豫定なりし第八回大都市聯合教育會は都合により延期された

慰安の活動

開催場所と 日割等決定

豫定準備中であつた罹災市民に對する「慰安活動寫真會」は明日より左記日割に依り開催する事となつたが映畫は「光りへの道」三巻「平和祭」二巻「保津川」一巻其他にて又樂館の主任辨士であつた世田田如水君に囑託してある 横濱公園(十八日午後六時より約二時間) 浦島丘(十九日) 青木小學校(二十日) 同(西戸部池)坂(廿一日) 同(岡野町)生會(廿二日) 同(掃部山)廿三日 同(山下)廿四日 同(桑橋)廿五日 同(磯子)廿六日 同(磯子)廿七日 同(磯子)廿八日 同(磯子)廿九日 同(磯子)三十日

加會青年團の 奉仕活動

市内根岸方面は天祐にも今回の災害に比較的被害が少なかつたので加會青年會は第一番に奮起し先づ震災前営業して居る湯屋に交渉して修理を加へ毎日十名、二十名の團員が附近の井水を運搬して根岸、磯子遠くは蒔田方面の住民に對し一日千人以上の入浴を支持して未だ最近再交渉の上下低廉なる有料營業を爲さしめ近

市吏員の住宅

今回の災害により住宅を失つた市職員に爲めは老松町市長公舎跡及び花咲町水道瓦斯局跡に共同避難所建設中の處不日竣工の筈、因に老松町は一棟六〇坪花咲町は二棟二〇坪で一室の疊敷は六が十一疊小が七疊各室毎に間仕切をつけ敷物の用意もある

新に方面區 域の設定案

從來全市を五方面に別ちて區畫部署を定めて居る市の方面區域を倍加するの議ありし方面區域に關する意向であるが過日の委員會でも尙多少の研究を要するもありとの意見ありて決定

善行美績募集公告

今次の本市震災に際し罹災の當り又はその以後に於て個人たるもの團體たるものを以て公共の爲又は他人家族等の爲に献身的行爲或は慈善救済等其の特種善行をなしたるものを調査候に付左記要項により御通告相成度此段公告候也 一、事實の内容は正確を期し真相を傳ふことを旨とし二、所屬住所職業姓名年齢其他必要な事項を記入し三、一行一紙二十五語以内の長短は適宜とし四、届先は横濱市役所教育課情報係へ封封の上提出すること、回答者は本文と別に住所姓名を記し且つ文中人物と關係の有無を明瞭にすること 附記 應募文は返戻せず 調査の結果適宜且つ有力なる事實は之を蒐録して永遠に傳へ又其の善行に對しては表彰することあるべし 大正十二年十月十五日

横濱市役所

横濱市日報

横濱市報 編輯部

米國寄贈の天幕や

治療機械等を貸與

市醫師會臨時總會

横濱市醫師會は十五日午後一時より市立小學校内に臨時總會を開いた、出席者二十名左記數を可決して四時散會した...

市復興會

常務委員會

市復興會常務委員會は十七日午前十一時より開會原會長運參のため市復興會...

市復興會衛生課長より市内に十數個所の衛生會病院内に設置し...

金融部會

復讐

歯科治療

官吏慰安

市復興會

木材廉賣

應募者多數

山本長治君の最後を悼む

△低利資金の所要額及其の借入返済方法に付き各部に照會し...

△保險金支拂は次回に於て審議決定△保險業者三名を選定し...

△市内電車の復舊工事は着々進捗し...

△市内電車の復舊工事は着々進捗し...

△市内電車の復舊工事は着々進捗し...

△市内電車の復舊工事は着々進捗し...

△市内電車の復舊工事は着々進捗し...

△市内電車の復舊工事は着々進捗し...

△市内電車の復舊工事は着々進捗し...

横濱商業學校 校開校状況 創立以來四十二年間一身を育英の事業に捧げ...

巡回お伽開 巡遊の目的を以て巡回お伽開六班を組織した...

木炭の廉賣 薪炭商組合で市内に於けるバラック若くは假小屋住居の罹災者...

簡易食堂 安くて甘い 横濱市に於ける市直営簡易食堂は九月廿七日から開か...

名士の來訪 貴族院議員高橋塚也氏は十六日午後三時來濱...

市内の書店 讀書界の傾向 震災の影響から精神上の食物まで欠乏してしまつた...

市復興會が 木材廉賣の斡 横濱市復興會が被災者の急を以て...

應募者多數 本市社會課においては復讐技術員並に事務員募集中...

山本長治君の最後を悼む 御眞影を奉持して 曾て本市社會教育主事であつた山本長治氏が...

市復興會幹事會 市教育會は十九日午前十一時より市復興會幹事會を開き...

市長離宮に參候 濱邊横濱市長は濱邊宮殿下御視察御禮言上の爲め赤阪離宮に參候した...

官吏慰安 特志家の催し 市内復興會一丁目所在の山内復興會...

歯科治療 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

金融部會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

木材廉賣 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

應募者多數 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

山本長治君の最後を悼む 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

市復興會 復讐 野毛坂平沼氏邸に假設中の市立平沼病院...

横濱市日報

横濱市復興會第二回常務委員會議

復興運動

各種建議案

陳情委員は會長の指名渡邊市長の發案に依り...

横濱市復興會第二回常務委員會議は十七日午前十時開會...

復興委員は會長の指名渡邊市長の發案に依り...

復興委員は會長の指名渡邊市長の發案に依り...

復興委員は會長の指名渡邊市長の發案に依り...

復興委員は會長の指名渡邊市長の發案に依り...

復興委員は會長の指名渡邊市長の發案に依り...

横濱市復興會第二回常務委員會議

都市計畫委員會

都市計畫委員會は十月十七日午後三時四十分開會...

都市計畫委員會は十月十七日午後三時四十分開會...

都市計畫委員會は十月十七日午後三時四十分開會...

都市計畫委員會は十月十七日午後三時四十分開會...

都市計畫委員會は十月十七日午後三時四十分開會...

都市計畫委員會は十月十七日午後三時四十分開會...

生系検査所

生系検査所は復興會の促進する...

生系検査所は復興會の促進する...

生系検査所は復興會の促進する...

生系検査所は復興會の促進する...

生系検査所は復興會の促進する...

生系検査所は復興會の促進する...

生系検査所は復興會の促進する...

同列別紙

同列別紙は復興會の促進する...

同列別紙は復興會の促進する...

同列別紙は復興會の促進する...

同列別紙は復興會の促進する...

同列別紙は復興會の促進する...

同列別紙は復興會の促進する...

同列別紙は復興會の促進する...

佛軍の危急を救つた

佛軍の危急を救つたは復興會の促進する...

佛軍の危急を救つたは復興會の促進する...

佛軍の危急を救つたは復興會の促進する...

佛軍の危急を救つたは復興會の促進する...

佛軍の危急を救つたは復興會の促進する...

佛軍の危急を救つたは復興會の促進する...

佛軍の危急を救つたは復興會の促進する...

土地の高低を實測

土地の高低を實測は復興會の促進する...

土地の高低を實測は復興會の促進する...

土地の高低を實測は復興會の促進する...

土地の高低を實測は復興會の促進する...

土地の高低を實測は復興會の促進する...

土地の高低を實測は復興會の促進する...

土地の高低を實測は復興會の促進する...

復興の復興

復興の復興は復興會の促進する...

復興の復興は復興會の促進する...

復興の復興は復興會の促進する...

復興の復興は復興會の促進する...

復興の復興は復興會の促進する...

復興の復興は復興會の促進する...

復興の復興は復興會の促進する...

公告

公告は復興會の促進する...

公告は復興會の促進する...

公告は復興會の促進する...

公告は復興會の促進する...

公告は復興會の促進する...

公告は復興會の促進する...

公告は復興會の促進する...

横濱市告示第六號

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市告示第六號は復興會の促進する...

横濱市日報

横濱市報社編輯部

政府持米の拂下げ

打ち切り時期

民間在米の出廻りが潤澤に圓滑に爲れば

と食糧局の聲明

震災以來政府に於て東京及横濱地方に集中せしめられた米穀は官民の舉國一致の努力に依り政府所有米約五十萬石、民間所有米約三十五萬石、計八十五萬石に達し大體救助の安定を得たるを以て政府は所有米約十萬石を大阪へ廻送することとした併し尙ほ政府の管理するものは約三十五萬石を剩す、

六大都市の視學會議に

水島視學出席

六大都市視學會は本年の開催地大阪市において十月二十六日より二日間同市役所で開催せらるべきにつき本市より水島視學出張の答なるが主催者は特に今次の大震災に鑑み將來國民教育上慎重に考慮すべき諸點を中心問題として攻究したき意志なる由、したがって本市より將來の學校建築の諸用意其他二三の重要案を提出することとした

必要條件を並べて

絹業復興援助を懇請

横濱絹業復興會では十八日市復興會に對し左記の通り希望案を提出し市復興會の援助方を懇請した

兵庫縣設の公設浴場

豫て兵庫縣救護團が好意を表されて公設浴場を建設中であつたが右は今月中に竣工する事となつた其總數は七ヶ所で浴槽其他設備も頗る行届いてゐるために數日入浴難であつた市民は之がために多大の喜びを得てあらう、因に其場所を記

公開慰安會

昨報所載木町一丁目山一組代表者松田格氏の主催に於ける慰安會(講談落語活劇寫真)は二十日横濱公園内で二十一日を神奈川本覺寺下に變更実施せらるゝ由

貿易部委員

各組代表參加

貿易部會は十八日午後一時開會幹野、上甲兩副委員長、齋藤委員並に組合側より洋食料品、蠶糸仲次商、莫大小商の各同業組合代表者出席左記の協議を遂げた

電車の急造

横濱市電は震災前百五十臺の電車を有し一日九十臺乃至百臺を運轉して居たが焼失八十臺ある全線運轉までには少くも八九十臺を急造

促進委員を擧げて

取引所復興を急ぐ

大株主會滿場一致で可決 日中は水道局より配水する管であるから其上は災後の要求に應じ得る由

民間爆破

日本火藥製造

本市の殘存建築物は工兵隊の活動で大建築物は既に爆破されたが尙ほ未だ爆破を要するものが尙ほ多し、そこで東京日本火藥製造會社で市場復興促進委員會を開き協議した

水道工事

澤渡輕井澤配水

青木町輕井澤の一部及澤渡方面一帶は飲料水に大不足を告げて十數町を離れた所に水道があるのみで住民は非常に不便を感じつゝあるといふがこの苦痛を緩和するために水道課では兩三日中に給水する由

船渠の修繕

水道配水と共に開業

横濱船渠會社工場の船渠は震災の爲に其一個は被害を受けたが他の船渠の二個は完全であつて修繕に必要な工費を準備し修繕して居る唯道に於ける何時でも始業し得る準備を整つて居る唯道に於ける何時でも始業し得る準備を整つて居る唯道に於ける何時でも始業し得る準備を整つて居る

社會事業

眞言宗寺院の

市内三十七箇寺の眞言宗寺院は罹災者を救済すべく協力をすゝめ差當り三千圓の基金を贈金して最も急務とする社會事業の經營に當

東本願寺の社會事業

本市梅ヶ枝町の大本願東本願寺の別院では昨十九日午後一時法主親修の下に壯嚴なる震災追悼法會を舉行されたが更に同院は向後社會事業の一端として無料診療所と託児所を開設することとした診療所の方は午前九時から三時までの間で何人でも依頼に應じ託児所の方は子供があつて十分働けない人のために四歳以上八歳までの小兒を預る朝は七時から夕は四時半までとして食費及びおやつまでと興する筈である尙ほ同院に同派に屬する大谷大學の活動で大建築物は既に爆破されたが尙ほ未だ爆破を要するものが尙ほ多し、そこで東京日本火藥製造會社で市場復興促進委員會を開き協議した

博士假市役所樓上

都市計畫草案說明聴取

復興會事務所で講演 過般後藤内相の肝煎りて來朝したビアド博士は東京及び横濱兩市の復興に其の識見を傾け助成を與ふる事によつて居るが市復興會の招聘により十九日午前十一時着列車で來濱市役所樓上の一應説明を聴取し當局との間に質問應答を重ね更に自働車を駆つて市内橋跡視察に赴いたが午後一時から復興會事務所にて一場の講演を試み夕刻歸京した

外人ホテル

山下町の五番へ

敷地グラントホテル支配人のベネット氏は災後切に外人ホテルの建設を思立ち敷地を山下町海岸通り五番に決定せんと計畫中なる由尙ほ之に要する建築材料は近日中に米國から到着する筈である

七ヶ忌の佛事

昨十九日は恰も災約七七忌

に相當したること災死した遺族並に有志は個人的に或は共同の思ふの追福會佛事等が行はれた燒船バラツクの甲斐間より遙に香煙が見え念佛の聲の遙に響きつけ轉々今昔の感に禁をな

船舶の燒失數

郵船會社專屬の團平船は約

百五十隻ありしが今回の災害にて殆ど其の三分の二は消失し目下使用に堪ゆるものは僅に六十六隻に過ぎず共同運輸會社所屬の團平船も亦被害甚大なりと云ふ海上輸送に必要な團平船の不足岸壁其他上屋の倒壊等如何に輸送上の故活を缺き運賃の騰貴を招く原因となるかを知らるべし

市民のさんざめ

和ごやいた活動寫眞 前週中の上海生糸輸 出高 廿四万七千斤

市場入荷數

大震災以來横濱生糸市場

九月十七日復興第一日の取引を開始して地方製糸家の出荷を促した結果非常の好成绩を挙げ九月中の入荷は五千九百三十八噸で十月十五日の現在に二萬二千四百噸に合計二萬七千九百八十三噸に達した由

職業紹介所

震災後に於ける失業救済の

爲め横濱弘明寺橋橋其他に建設中の職業紹介所は相次いで竣工の運びとなり二十日頃から夫々開所の筈であるが櫻木町大江橋際を中央紹介所とし尙ほ高島町其他の必要の場所には出張所を設けて事務の敏捷を圖る方針である

支玉糸初入荷

大震災以來各輸入品が船舶不

足の爲めに杜絶されて居たが上海エポイ洋行積出しの玉絲百五十俵は芝浦經由十六日横濱出張所に着荷した

羽二重鮑狀

原料生糸

の反落含みから先安思濃厚となり且つ産地の軟調入報もある爲め買入一般に日和見の姿となり市場引續き不味沈静を辿つた

市立補習學校開校

生徒募集 各組代表參加

横濱市告示第五號

横濱市長渡邊勝三郎

横濱市告示第二十四號 横濱市告示第二十五號

善行美績募集公啓

今次の本市震災に際し

個人たるもの團體たるもの共に其の善行美績を募集して之を以て被災者の救済に資する事とす

横濱市役所

横濱市役所

横濱市役所

横濱市日報

横濱市報 編輯部

京濱運河の開鑿と連絡を促進

せよと実行案の趣旨を關係筋に移した

京濱運河は大師河原町及羽田町沿岸を通過して東京より来るべき運河に連絡する計画となし速成を期する事に決し其実行案として右決議の趣旨を横濱港調査委員長に報告し尚ほ横濱市復興會港灣部長にも移轉して協力之が完成を期することとした

特別委員會

港灣調査第三部の特別委員會は廿一日午後二時に開會した出席者は守屋出口正副委員長長岡委員等であつた

電話百箇

廿五日から通話

すべての交通機關が杜絶した今日電話の如き事業は一日も早く通する必要があると横濱中央電話局では差當り二百箇を開通せしむる豫定で之が準備中であつたが廿五日から先づ百箇は使用する見込が確實とされた

縣で調査した

震災と學校生徒數

高松宮殿下の御成り

兵學校への途次

高松宮殿下は十月二十四日午後零時半高輪御殿御發自動車にて本市へ御成りの上三時三十分横濱港より上海丸に御乗船江田島海軍兵學校へ御歸校の豫定と承る

三宮妃殿下の御慰問

東伏見宮、東久通宮、竹田宮三妃殿下には昨廿二日國道新倉崎路神奈川を経て櫻木町紅葉橋を渡り午前十一時日本赤十字社神奈川支部に御着かれより順路大阪府外六縣聯合病院を始め根岸養病院、神奈川赤十字社病院、社會館内救護院及濟生養病院等へ成らせられ途中本市の被害状況を患者の模様を御視察相成り御慰問を給りし午後二時四十分上記

縣救護班

福島縣に在る福島縣救護班は福島縣出身罹災者の救濟事務を取扱居れるが職員は海縣社會課長外七名に本市在住の官民四名之に参加し九月二十三日より十月二十

職業紹介所の現況

櫻木町職業紹介所が十月一日以降十月に至る統計によると労働紹介の方では求人者は男三千五百六十六人求職者は三千三百七十九人であつた

保育院の創立と開所

本市の慈善團體は今回の震災で大部分焼失してまつたが、佛敎各宗同盟會は金五千圓の寄附金を得て神奈川方面に於て慈善事業を經營する計畫が成立し元内田造船所の寄附金を買収するまでの段取りが出来たが不慮の災害で之も烏有に歸したので今回之が建設の急を感じ其名も「浦島保育院」と命名し半永久的のバラックが建設された尚ほ同バラックが兵庫縣の好意により建築されたものであるが其構造も良い一昨二十一日落成を告げたので諸般の準備の整ひ次第遅くも来月上旬には開所せらるる筈、尚ほ舊來から西戸部町にあつた横濱保育院も關係者が善後策苦心中之も兵庫縣の好意によりつて舊位置に六十餘坪のバラックを建設し不日竣工次第開所せらるる由

赤十字石川縣支部長の銀製のカツプ贈呈

一身一家を忘れ救護に奉仕した太田中山兩氏へ

本市の太田利三郎、中山鶴藏兩氏は日本赤十字社支部長山縣支部長(石川縣知事)から各銀製銀一対を贈呈せられ親切な感謝状を受けたが、太田氏は災害當時所有のダラム船が焼失したのを幸に懸命にこの船を公共用に利用したのであるが殊に前記石川縣の救護班のためこの船を醫員看護婦及市吏員其他の宿舎に充て懇切丁寧身を捧げて勤勞した効績は顯著なるものであると中山氏は太田氏が水上の善行に對して之は陸上に効を樹てた参考の爲め其感謝状を記せば左の如くである

大阪府外六縣聯合臨時病院の概況

入院患者の收容力はマダ餘りあるものだ

病院は中村町揮發物倉庫跡に設けられた病室八棟外寮診療所、藥局事務室等を合して五棟バラック式なるも工事は相當急に入仕上る者延人員五千二百四十四人に於て本月十九日の外來患者は百三十二人入院患者は二百五十八人にして入院患者は未だ定員の半ばに達せざるも外來患者は多岐にして頗る難治せるを見る係員の話によれば當病院本來の目的は入院患者にあるを以て從來外來患者の受付は午前八時より午後三時まででな

福為禍因

平和村!!

福為禍因 芽え出た公園のドン底生活の間から 其處に美しい種を播いた人と仕事

特志寄附で理想バラック

成毛松下氏の一萬圓を充用

神奈川青木町成毛金次郎松久治郎兩氏は金壹萬圓を提出して青木町下町町神奈川縣西出口なる武蔵電鐵會社の所有地内に理想的バラック四棟を建設して同地方罹災者の便益を講ずる由尚ほ右總建坪は百五坪で毎戸に懸建具臺所並に便所等を備附ける由

市吏員の死亡

市書記鈴木雄治郎氏

市書記鈴木雄治郎氏(石川縣知事)から各銀製銀一対を贈呈せられ親切な感謝状を受けたが、太田氏は災害當時所有のダラム船が焼失したのを幸に懸命にこの船を公共用に利用したのであるが殊に前記石川縣の救護班のためこの船を醫員看護婦及市吏員其他の宿舎に充て懇切丁寧身を捧げて勤勞した効績は顯著なるものであると中山氏は太田氏が水上の善行に對して之は陸上に効を樹てた参考の爲め其感謝状を記せば左の如くである

公告

本月二十四日及二十五日の兩日(午前八時半より午後三時迄)建築材料の販賣を再開致します

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

Table with 2 columns: 午前 (Morning) and 午後 (Afternoon) showing various times and locations.

横濱市日報

横濱市日報 編輯 所 編輯

他山の石!!

遠大なる都市の計畫は 斷じて夢に非と喝破し

市民と當局の協力を高調

十月十九日午後二時より横濱市復興會の爲め同會...

日本への見舞として 米赤十字が醜金した

九百萬弗は宛かも桑港 復興資金と同額は一奇

此の資金總額は九百萬弗丁度今米赤十字が日本...

非衛生的な現狀に鑑み 學校衛生の注意

職員兒童の健康診断

横濱市では最近震災後の非衛生的な現狀に鑑み...

牧三宅兩案を前に 都市計畫協議

計劃腹案は次回迄に 全部を提出附議の事

都市計畫

十月二十三日同會出席者渡

十月二十三日同會出席者渡山崎、三宅正副委員長、...

上下水道の設備擴張と 永代借地權の處理問題

其他の重要案澤山

市事業部會は二十三日午後二時開會竹内副委員長田中...

市事業部委員會

の件は至急其箇所を調査し

金融部會

三矢監察官 港の狀況聴取

十月二十三日同會委員長大久保...

高き低き...

昨日公園の 樂音演奏會

市民慰安の爲めに昨日四月九日午後一時から公園グラ...

横濱市告示震第八號

市稅徵收及督促手數料條例第四條...

横濱市長 渡邊勝三郎

横濱市告示震第九號

郵便物配達其他一般の利便より震災に依り建設せられたるバラックに左記様式の標札...

温い同情

宮城縣加美郡加美製糸株

宮城縣加美郡加美製糸株式會社職工二百八十八名は本...

横濱市告示震第一〇號

大正十二年十月二十六日より本市電氣軌道

横濱市長 渡邊勝三郎

横濱市告示震第一〇號

大正十二年十月二十六日より本市電氣軌道戸部線及弘明寺線運轉を開始し茲に全區間...

經過 四、現狀調査 五、輸出入貿易恢復の見込...

八、貿易港としての桑港恢復調査 九、貿易に關する運輸交通...

しむる事に一致次に 四、共用檢査の件につい...

巴拉ツク のぞ記 ○それから末吉町一丁目...

五丁目のバラツクをかけた 頗るたのしい気分が流...

いから引しまつた氣を抱いて 西ノ町を訪へば昨日の燒土...

次に宮の町は平靜で商賣に 多忙、夜間來客が減少した...

多忙、夜間來客が減少したか 淋しいと云つておる次に...

横濱市日報

横濱市報 市報 編輯 所

位置や経費其他で 自由港問題

復興運動

港灣部委員會

港灣部委員會は廿四日午前十時... 復興運動の位置や経費其他で自由港問題

政府の拂下げ品販賣 委任條件は 廣く小賣商に營業を與へ

日用品供給が主眼

生業部委員は午後二時大濱委員以下九名出席左記多數の問題に關し熟議を遂げた

工業部委員會

工業部委員會は廿四日午後二時開會中村委員長、石塚、東條、西副委員長、笠原、上野、加藤、山田、鈴木、東洋電機、横濱製鋼等の各員列席先づ

電力料金低減 方法等の協議

工業部委員會は廿四日午後二時開會中村委員長、石塚、東條、西副委員長、笠原、上野、加藤、山田、鈴木、東洋電機、横濱製鋼等の各員列席先づ

委任條件

一、政府の拂下げ品は廣く小賣商人に營業を與ふることを

一聯合會 拂下原價の百分の一 卸業者拂下原價の百分の四 卸買は總て現金取引とす

在濱支那人の 神阪華僑救濟團の手で 遺骸發掘埋葬の處理

天長節儀式 小學校の 震災後御眞影は宮内省に奉還中である

事務打切り 現業團の 市救護所 スケツチ

木材拂下 市の木材拂下は整理の都合上數日間受付を中止して居る

戸口調査 廿七日は延期 震災に依る人口及戸口調査事務の協議會は廿五日開催

外國銀行 震災前横濱に於ける外國銀行の援助と二萬人の夫で

鐵道隊の援助と二萬人の夫で 電車全線開通 減切り減つた収入比較

運轉車臺は八十 横濱市電氣局は十月二日の神奈川馬車道開通を皮切りに活動を開始した

街市の雨 本町通りに差し込む雨は横濱復興會の大看板は見えた

のぞ記 本町方面 途中電車の中へ花崗橋から山下町にかけて凄惨の慘状を眺めつゝ

横濱市告示震災第九號 郵便物配達其他一般の利便より震災に依り建設せられたるバラックに左記様式の標札

横濱市長 渡邊勝三郎 横濱市告示震災第九號 郵便物配達其他一般の利便より震災に依り建設せられたるバラックに左記様式の標札

青年團(會)の届出 震災前に届出ありたる横濱市聯合青年團及青年會は今回改めて團員名簿を提出し事務所を在る十一月十日迄に教育課へ届出相成度候

横濱市役所 横濱市長 渡邊勝三郎 横濱市告示震災第九號 郵便物配達其他一般の利便より震災に依り建設せられたるバラックに左記様式の標札

横濱市日報

横濱市役所編輯

復興興運

鐵道線路新設 瓦斯供給復活 消防設備完成 電話架設促進

常務委員會

常務委員會は廿五日午後二時開會出席者は原會長渡邊市長井坂部長渡邊(文)上野村小島竹内上保渡邊利山崎牧内伊東齋藤澤澤の諸委員であつて協議事項は先づ一鐵道線路新設の件につ

横濱市復興會内 會長 原 富太郎 副會長 渡邊三郎△牧内元太郎△若尾幾太郎△湯淺凡平△渡邊福三郎△上野清助

貿易部會

貿易部會は二十五日午後一時開會出席者は原會長井坂部長渡邊(文)阿部部長井上部長齋藤部長上野部長

市稅營業者

一刻も速に届出を 市稅營業者は此の頃市稅を納付せしむるべきを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

慰安會

慰安會の活動 關西の聯合 慰安會は、此の頃市稅を納付せしむるを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

バラック

バラックの建設 慰安會は、此の頃市稅を納付せしむるを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

横濱市告示震第九號

横濱市告示震第九號 横濱市役所

青年團(會)の届出

青年團(會)の届出 横濱市役所

横濱市役所

横濱市役所 横濱市役所

不詳と奉存候今や當市の商業漸く其緒に就かんとし市況復興の氣分大に漲んとす

本日は九月十五日午二時開會出席者は原會長渡邊市長井坂部長渡邊(文)上野村小島竹内上保渡邊利山崎牧内伊東齋藤澤澤の諸委員であつて協議事項は先づ一鐵道線路新設の件につ

横濱市復興會内 會長 原 富太郎 副會長 渡邊三郎△牧内元太郎△若尾幾太郎△湯淺凡平△渡邊福三郎△上野清助

一刻も速に届出を 市稅營業者は此の頃市稅を納付せしむるべきを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

慰安會の活動 關西の聯合 慰安會は、此の頃市稅を納付せしむるを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

バラックの建設 慰安會は、此の頃市稅を納付せしむるを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

横濱市告示震第九號 横濱市役所

青年團(會)の届出 横濱市役所

横濱市役所 横濱市役所

横濱市復興會内 會長 原 富太郎 副會長 渡邊三郎△牧内元太郎△若尾幾太郎△湯淺凡平△渡邊福三郎△上野清助

一刻も速に届出を 市稅營業者は此の頃市稅を納付せしむるべきを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

慰安會の活動 關西の聯合 慰安會は、此の頃市稅を納付せしむるを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

バラックの建設 慰安會は、此の頃市稅を納付せしむるを告げ、是れを速に納付せしむるを要する旨を告ぐる

横濱市告示震第九號 横濱市役所

青年團(會)の届出 横濱市役所

横濱市役所 横濱市役所

横濱市役所 横濱市役所

横濱市役所 横濱市役所

横濱市役所 横濱市役所

横濱市役所 横濱市役所

横濱市役所 横濱市役所

横濱市日報

横濱市報 編輯 所

謹奉賀 天長節

九月一日午前十一時五十八分本市ハ振古未嘗有ノ激震ニ會シ...

常務委員會

日報、電話、追申會を議し本省へ陳情状況委曲の報告

常務委員會

常務委員會は二十九日午後二時原會長以下常務委員の出席...

生業部會

小麥粉販賣法熟談 逕信省に出頭電話架設を本年度内に少くも二千箇丈の敷設を必要とする理由を力説...

大都市視察

大都市視察會は廿六日兩日大阪市役所に於て開會し、現下の難局に際し教育上留意すべき大綱を究明し決議...

人口調査

十一月十五日現在で本縣では既報の如く来る十一月十五日現在を以て縣下全數に亘り震災人口調査を爲す...

養老院増設

養老院中の不具廢疾又は老衰者收容の機關は目下市内中村町玉泉寺内にある臨時養老院のみならず...

娼妓罹災數

誰れもかも憐れだした娼妓に市内の遊藝場は數多の娼妓は悲惨な最後を遂げた...

基督教會

救護各級の活動 横濱基督教青年會の活動は常に賑々しいものであつたが今次の災害に關しては...

日章旗

急造のバラックに急造の紙製の日章旗は、かくも亦ゆかしくも更に崇高熱誠雅趣の諸感が交々湧き来る...

住宅組合

横濱市内に於ける住宅組合十六万五千圓 横濱市内に於ける住宅組合十年度分十七は二十七萬圓を貸付けたが既設の住宅百二十二未設であつて...

大追悼會

既報の縣市聯合大追悼會は來月一日午後二時横濱公園に執行せらるる筈であるが縣市三萬の難死者の慰靈と如何に盛觀悲壯壯麗を極むる事であらう...

燒跡の片附

南京街其他へ 小爆破應用 震災後市内殊に南京街山手方面は大爆破をやつたらばならぬ...

市役所

電話番號 及局課名 一(バラック)内宿直、水道、瓦斯、教育...

松山市長

見舞品を受よ 松山市長岩崎一高氏は青木町一九六四河合氏方の愛媛縣援助支部を訪問して慰問の挨拶をなした見舞品贈與...

地震叢話

地震は大地震の後にはきつとある、普通は大震又餘震も多し、餘震が多いと正當に歸するが早い、したがつて大地震の防止とならぬ、故に餘震は恐るゝに足らぬ...

小學校兒童の移動概況

市内小學校兒童は震災後最寄々々の小學校へ臨時に移動した現在調査した結果は市内小學校に入学したものは横濱尋常から二十五名、老松十七名、南吉田第一十一名、同第二四十一名、日...

市日報休刊

天長節の祝意を表する爲め十一月一日を休刊とす

軍樂隊演奏會

横濱市軍樂隊演奏會 十一月一日午後一時 横濱市役所

住居所共不明にして納稅告知書を交付

大正十二年度前期分自家用醬油稅 一金貳拾五錢納稅義務者 根岸町 足立謹三

娼妓罹災數

誰れもかも憐れだした娼妓に市内の遊藝場は數多の娼妓は悲惨な最後を遂げた...

娼妓罹災數

誰れもかも憐れだした娼妓に市内の遊藝場は數多の娼妓は悲惨な最後を遂げた...